
ひぐらしのなく頃に 刻

天ヶ瀬 葵

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

ひぐらしのなく頃に 刻

【Nコード】

N5295N

【作者名】

天ヶ瀬 葵

【あらすじ】

少女は繰り返し返される運命と戦っていた。
いつも自分が殺されるといふ運命から。

前の世界では……あと少しだったのに……

あと少して運命を変えられたのに……

でも……諦めない。

強い想いが運命を切り開くと知っているから……

絶対に……

みんなと昭和58年6月を生き抜いてやるんだ……

はい、この物語は原作でいう祭囃し編に当たる話になっています。

そこにオリキャラ転生。

なるべくストーリー構成を原作と変えないようにしつつ独自のストーリーを混ぜていきたいと考えています。

ちなみに作者は羽入溺愛してます！

この話の最後は羽入と……って展開にさせたいと思ってます、
作者は初心者ですので、おかしくても許してくださいね〜汗
あと見たら、なんかひとことくれたら涙流しながら書き続けられます！

それでは

「ひぐらしのなく頃に 刻」

はじまりはじまり〜！

旅立ち（前書き）

これを見たあなたが楽しめるように頑張っています！

旅立ち

……
小さな車の中、ふと目が覚める。
夢を見た。

どんな夢かは思い出せない。
……わからないけど……
ただ……
暖かかった。

「あら？蒼空、起きたの？」

「ん……？ああ、偶然目を覚ましちまった……」

「まだ時間あるから寝てて良いわよ？」

「言われなくともそのつもりだ」
帽子を深くかぶる。

目を強く瞑る。

そして思い出されるいろいろなこと。

過去の罪は……受け入れた。

過去の罪を……償った。

それでもまだ足りない……か？

「……ごめんなさい」

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n5295n/>

ひぐらしのなく頃に 刻

2010年10月10日16時47分発行